

【教科目標】

- 造形的な能力を働かせるとともに，自らつくりだす喜びを味わい，様々な表し方や見方に触れ，創造的に表現する態度を育てます。
- 材料などの特徴をとらえ，創造力を働かせて主題の表し方を構想するとともに，美しさなどを考え，創造表現の能力を高めます。
- 作品などを進んで鑑賞し，そのよさや美しさなどを感じ取り，感性を高めるとともに，それらを大切にするようにします。

【評価の観点】

- 主題にそって，自分らしい豊かな表現の発想や構想をし効果的に表現している。
- 用途や美しさを考えて創造的な技能を働かせ，表し方を工夫している。
- 造形作品などに親しみ，その美しさや表し方のよさを感じ取ったり味わったりしている。

【学習予定】

期	学習すること
前期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春を描こう <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校で春を感じるものを見つけ水彩絵の具で表現する。 ・ 作品を鑑賞する。 ○ わたしの町 <ul style="list-style-type: none"> ・ 見慣れた風景から，気に入った場所を絵に表す。 ・ 作品を鑑賞する。 ○ 印鑑を作ろう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のイメージした字形が表せるように工夫する。 ・ 作品を鑑賞する。 ○ ポスターを描こう <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が表現したいアピールしたいことを，ふさわしいデザイン・色づかいで表す。 ・ 鑑賞し合う。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ○ のばして，まるめて，くっつけて（焼き物） <ul style="list-style-type: none"> ・ 粘土を加工する操作から，何かを見立て見通しを持ってつくる。 ・ 作品を鑑賞する。 ○ 色を選んで <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな版画の技法を理解し，彫り具合や彫りの効果を確かめながら，工夫して表す。 ・ 作品を鑑賞する。 ○ 心広がる場面 <ul style="list-style-type: none"> ・ 心に残った場面を絵に表そう。 ・ 作品を鑑賞する。 ○ 卒業制作・・・オルゴールをつくろう <ul style="list-style-type: none"> ・ 彫刻刀を使って自分の思いをどう表すか構想を練り，組み立て，仕上げる。 ・ 作品を鑑賞する。

